

警察庁から、2015年の刑法犯発生状況が発表されました。発表によると、発生は109万8969件で、うち窃盗犯は80万7560件に上り、全体の73・5%を占めました。手口別に

見ると、侵入盗は8万63

73件。なかでも空き巣が3万1430件で最も多く、次いで忍び込み、出店荒らし、事務所荒らしの順となっています。乗り物盗は30万9837件発生し、自転車盗が約26万件、

自分の財産は自分で守ろう

オートバイ盗が約3・5万件、自動車盗が約1・4万件の順となっています。

被害を防止するには、①わずかな外出でもカギをかける②乗り物

は、短時間の駐車・駐輪でもカギをかける③車

上ねらいを防ぐには車内の見える所にバッグや貴重品等を置かない——ことです。防犯は常日頃から習慣付けすること
が肝要です。

防犯一口メモ